

いずみ菓子ニュータウン自治会ニュース第1号(23.4.15) 平成23年度自治会総会開催:13班編成でスタート

4月3日(日)午前10時からいずみ菓子ニュータウン集会所にて67名の出席で開催されました。開会に先立ち、昨年度亡くなられた会員と東日本大震災の犠牲者の方々への黙祷が行なわれました。

澤田会長の挨拶では、各行事への会員のご協力、大震災への救援物資、義援金のご協力に対する御礼や宮古方面への訪問の状況が説明されました。

山川忠晴議長(8班)の進行で各議事が承認されました。質問については、中核施設の早期要望と地元負担の問題(沼崎さん:2班)、グループ区分での人数の均等性(山崎さん:6班)、班長の管理組合の連絡員について(佐藤さん:12班)が出されました。また、吉田耕一管理組合理事長からは、地震直後の浄化槽への動員の御礼、工事進行状況について説明されました。

閉会後は、新班長の業務、各班の名箋の配布、募金の集め方など新旧班長の引き継ぎが行なわれました。23年度は、編成替えで新しく13班が誕生し、皆様のご協力を頂きながら“みんなが心ひとつにして住みよい地域づくり”をモットーに活動したいと思います。

※ 班長さんが自治会費納入(一ヶ月400円、年間4,800円)のお願いに回ります。

よろしく願いいたします。

災害地へのお見舞い

皆さんからの救援物資は、26日多くの方々が見守るなか宮古・樫内地区や田老の方々へ、そして31日には現地では、子供服や鞆、お菓子の要望があるという連絡が入り、吉田耕一さんの車もお願いし再度宮古市に行きました。現地では県議の伊藤さん、市議坂本さんの案内で、お忙しいところでしたが、宮古市長に直接義援金をお渡しすることが出来ました。全滅した港や宮古磯鶏地区を通り、重茂漁業協同組合、いずみ菓子団地の二倍ほどある津

高齢者の皆さんが近所で楽しく交流・気分転換を図る企画です

第一回 四月二十日(水) 午後一時三十分から三時三十分まで

いずみ菓子いきいきサロン開設のお知らせ

軽石の赤前団地(壊滅)の避難場所赤前小学校に着くと多くの方々が車を取り囲みたくさんの救援物資に歓声を上げていました。11日から20日も経つのですが、市長、職員はじめ現地の皆さんは塩だけのおにぎりを食べていました。運転手の北条さんが持ってきた大根にも多くの手が差し出され、避難場所に皆さんの温かい心が伝わっていることを身近に感じ熱い物が溢れました。この悲惨な状況を子供たちにも見て貰い、お互いに助け合う姿や自分は何が出来るかを感じて貰いたいと思うのは不謹慎でしょうか。

泉寿会のグリーン作戦、義援金活動

泉寿会(小林茂夫会長:6班)は団地内の雪解けを待ち4月10日(日)午前9時から会員18名が参加し、わんぱく公園の樹木の剪定、運動公園の折れた枝や蔓(つる)の整理、そして団地内のゴミ拾いをしました。タバコの吸殻、ペットボトル、ファーストフードの包装等ポイ捨てと見られるものが多くありましたが会員の皆様のおかげで団地内がきれいになりました。

また、東日本大震災の義援金活動で集まった会員のお気持ち34,054円が岩手放送に届けられました。

スクールガードに10名のご協力

今春、団地内から一本木小学校に入学した1年生は29人中18名です。小、中学生の登・下校の見守り隊として次の方々がボランティア活動にご協力します。高坂美喜子さん、吉田耕一さん(1班)、濱本殉子さん(2班)、谷藤幸吉さん(3班)、千葉和男さん(4班)、佐々木恵美子さん(5班)、小林茂夫さん(6班)、太野利明さん、蓬田富夫さん(13班)、澤田博美さん(11班)。年度途中からご協力も歓迎しますので、澤田 まで連絡下さい。

◎ お誕生おめでとう 堀川 莉愛(りあ)ちゃん 堀川信也さん次女(4班)
島山 紘(つむぎ)ちゃん 島山利美さん次女(10班)